

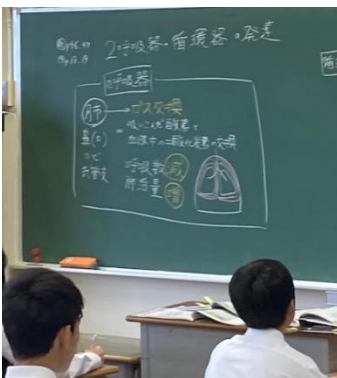
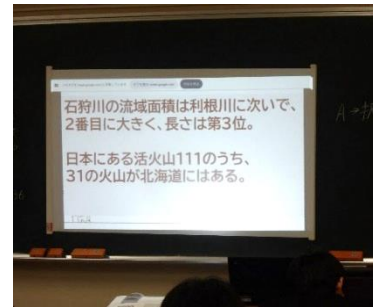
5:55

24日、目覚めると時計の窓は5:55。「GoGoGo」と声援を受けているようで、朝から気持ちが盛り上がりました。時計に6:47と異なる数字が並んでいても、気に留めることもなく、6時47分という事実を受け入れるだけですが、同じ数字が3つ並ぶと「いいことあるかな」などと考えてしまいます。買い物をして、お代を支払い、レシート見たら合計が777円「見て見て!」などと友達に自慢して。そのような経験をした人はいるはずです。同じ並びの数字、いわゆるゾロ目は人の注目を集める力があるようです。ビジネスや広告業界でもゾロ目が利用されています。例えば、価格を888円にする、キャッチフレーズにゾロ目を使う、歌手のアルバムのタイトルにゾロ目を使う等、顧客の興味を惹いたり、印象付けたりする効果があります。どうしてなのか、デジタル時計に話を戻します。6:47、8:19など異なる数字のパターンは数多くあるのに対し、同じ数字が並ぶパターンは



0:00 1:11 2:22 3:33 4:44 5:55 11:11
の7パターンしか無い、希少価値があるからなのですね。

24日の6校時、2年A組の教室に、「111」の数字が並びました!! 興味を惹かれたので、入ってみると地理の授業です。北海道について学んでいました。「111」とは、日本にある活火山の数。小生は今年の3月まで、111のうちのひとつ、雄山という活火山を有する三宅島に住んでおりました。写真は借りていた住宅のそばの道路からの雄山です。24年前の噴火当時、SO₂などを含む火山ガスが噴出しました。SO₂は、呼吸器を刺激し、せきや喘息、気管支炎などの障害を引き起こし、大量に吸い込めば生命に危険が及びます。そのため、全島民は島を離れ4年



半の避難を余儀なくされました。25日1年A組の保健の授業。内容は「呼吸器・循環器」です。黒板には『肺→ガス交換』の文字が記述されています。SO₂を吸い込むと、CO₂とO₂のガス交換が円滑にできなくなり、呼吸困難を起こすのです。現在の三宅島はそのような危険な状態を脱し、釣りやダイビング、バードウォッチングなどを楽しみ心癒される島として復興しています。火山活動による地形、そびえ立つ断崖の姿にも興味を惹かれます。



24日の朝は後期生徒会、後期委員会の最初の生徒朝礼でした。各委員会の委員長が舞台上に並びました。胸を張って立つ姿に興味を引かれました。新生徒会長の言葉は「皆さんと生徒会本部の橋渡し役になりたい」生徒会役員は生徒会に所属する皆さんの代表! 皆さんひとりひとりが主役です。隅に隠れて「端私」などと言わないでくださいね。



気になる数字、よくみる数字を「エンジェルナンバー」といい、天使からのメッセージと捉えられるらしいのです。ちなみに『555』は「変化の時期が近づいているというサイン。ポジティブな変化が訪れ、あなたの人生が次のステージへと進む準備が整っていることを意味しています。」なんだとか。

新生徒会は次のステージへ! GoGoGo!